

はち ろう がた

八郎潟

広報

平成17年

10月

No.544

第16回全日本野鯉・鮒釣り大会

高橋進さん潟で巨鯉をゲット!!



大会新記録で優勝 107.6センチ

高橋さんも
鯉にビックリ!!



第16回 全日本野鯉・鮒釣り大会

野鯉の部 高橋 進さん 107・6センチ 大会新記録で優勝

鮒の部 種藤 匡美さん 39・6センチが優勝

第16回全日本野鯉・鮒釣り大会が9月17・18日の両日、八郎湖全域を会場にして盛大に開催されました。

この大会は、釣りをとおして八郎湖の自然環境を守り、水の浄化、資源の保護・増殖に努めながら八郎湖町の魅力を全国的に知ってもらうことを目的に平成2年から毎年開催されているものです。

今年の大会には、北は青森県から南は滋賀県まで、合計244名が参加。皆さんは思い思いのポイントに入り、大物を狙っていました。

大会の結果は、野



▲大きさはどのくらいかな～

鯉の部で107・6センチを釣り上げた高橋進さんが第9回大会以来7年ぶりの大会新記録で優勝、鮒の部では39・6センチを釣り上げた種藤匡美さんが優勝を飾りました。



▲優勝した高橋さんの巨鯉 縦にすればこんなに大きい

◆野鯉の部入賞者（参加者227名）

成績	氏名	住所	全長(cm)	重量(kg)
優勝	高橋 進	秋田県十文字町	107.6	13.0
2位	加藤 忠良	秋田県田沢湖町	98.0	14.6
3位	藤原 和行	秋田県羽後町	96.8	10.0
4位	嶋崎 敏幸	秋田県潟上市	93.7	8.5
5位	高橋 光男	秋田県由利本荘市	93.2	10.7
6位	鳥井 則雄	秋田県八郎潟町	90.7	10.2
7位	小西 久雄	秋田県横手市	90.5	7.3
8位	畠山 徳義	秋田県五城目町	90.0	7.5
9位	小宮山一夫	新潟県十日町市	89.9	7.0
10位	佐藤 綾男	岩手県金ヶ崎町	89.5	9.8
11位	大館 寿作	埼玉県所沢市	89.3	7.4
12位	野田 守	新潟県新発田市	89.1	9.0
13位	内藤 和幸	秋田県横手市	89.0	10.9
14位	高清水利夫	秋田県大館市	89.0	7.0
15位	保坂 富男	秋田県秋田市	88.8	11.0
16位	小原 俊明	岩手県北上市	88.8	8.7
17位	館岡 清耕	秋田県五城目町	88.7	10.0
18位	館山 操	秋田県北秋田市	88.7	9.0
19位	斉藤 初雄	岩手県盛岡市	88.7	7.5
20位	千葉 孝次	岩手県北上市	88.2	10.4

◆鮒の部入賞者（参加者17名）

成績	氏名	住所	全長(cm)	重量(g)
優勝	種藤 匡美	秋田県琴丘町	39.6	1,020
2位	小林 鈴男	秋田県八郎潟町	38.0	900
3位	石井 博之	秋田県潟上市	36.7	800
4位	川村 剛仁	秋田県五城目町	36.4	680
5位	鷺谷 金作	秋田県八郎潟町	34.5	680
6位	小林 民雄	秋田県八郎潟町	29.6	400

※同寸の場合は、重量のある方が上位。
※住所は9月18日現在のものです。



▲鮒の部で入賞した皆さん

平成17年度 敬老式

今年度より75歳以上の方を対象に開催 対象者1,034名 最高齢者は小林タキエさん 満100歳

平成17年度敬老式が9月16日開催され、今年から対象年齢を75歳に引き上げ、約230名余りが出席し、八郎潟町農村環境改善センターで開催されました。

式では、物故者に対する黙禱の後、数え年で80歳（傘寿）の方に鳩杖とお祝い状、数え年で88歳（米寿）の方に座布団とお祝い状が代表者に贈呈されました。続いて卒寿の代表の方に敬老祝いが支給されました。今年から敬老祝いが卒寿（90歳）の方と百歳の方のみの支給となりました。

続いて、土橋町長が式辞、秋田福祉事務所長、土橋町議会議長から祝辞が述べられ、その後、川村秀雄八郎潟町老人クラブ連合会会長が、「高齢者が経済的にも社会的にも現役の時と同じように人に頼らず自立の気持ちを持ち続けなければならぬ社会情勢になってきていると思うのです。これからは健康に対する自分なりの考え方を日常生活において生かすように努力することが必要になってきていると思うのです。社会に奉仕することがこれからは強く求められてくるものと思われれます。健康なくしては何事もできないのです。健康を保持し一生懸命いろいろな奉仕活動にがんばっていかなければならぬと思っております。」と謝辞を述べられました。

式終了後には、八郎潟小学校の秋田音頭伝承サークル、古城敏雄さんによる秋田万歳、八郎潟町民謡同好会の皆さんによるアトラクションが披露され、会場を訪れた皆さんは楽しい一時を過ごしました。



▲謝辞を述べる八老連会長の川村秀雄さん



▲傘寿、米寿の方に賞状、記念品が手渡されました



▲古城さんの秋田万歳



▲秋田音頭伝承サークルの息のあった秋田音頭



▲民謡同好会の重鎮94歳で現役の高橋さん

八中祭

「以心伝心」テーマに
大いに盛り上がる



9月10日・11日の両日、中学校で八中祭が開催されました。今年「以心伝心」がテーマの一つになったとき、みんなの心に花開く「以心伝心」のイメージのもと、盛り沢山の内容で行われました。

初日は体育祭が晴天のもと行われ、選手や応援する人の声援がグラウンド中に飛び交っていました。2日目は文化祭が行われ、

校内には様々な展示コーナーや体験コーナーなどが設けられました。また、ステージ発表では、吹奏楽部による演奏、合唱コンクールなどが行われ、訪れた保護者の皆さんは生徒たちの真剣な姿に拍手を送っていました。最後に、毎年恒例の全校生徒によるおおいなる秋田の合唱は大いに盛り上がりました。

幼稚園ふれあい運動会

晴天のもと
盛大に開催



幼稚園「ふれあい運動会」が9月17日、八郎潟小学校グラウンドにおいて開催されました。

当日は、晴天にも恵まれ園児の走る姿に保護者の皆さんの大きな歓声が響いていました。

園児による徒競走やリレー、つな引き、親子での遊戯走などで楽しい一日を過ごしました。

芸文フェスティバル開催

～芸術の秋を楽しみませんか～

10月29日(土)～30日(日)

展示品募集!!

- ◎書道展 半紙・条幅
- ◎手芸展 刺しゅう・編み物・ちぎり 絵・レース編み等
- ◎絵画展 大きさ、テーマ等自由
- ◎生花展 流派は問いません
- ◎文芸展 俳句・短歌・川柳 (短冊、色紙に書いてください)
- ◎写真展 大きさ、テーマ自由 (町内会活動スナップ写真、家庭スナップ写真、子ども会活動スナップ写真等)
- ◎工芸展 自由
- ◎その他 日頃の趣味活動での創作品等何でも結構です。受付で相談してください。

町では例年産業文化祭を行ってまいりましたが、今年、これに変わるものとして、町芸術文化協会と町教育委員会の共催で「芸文フェスティバル」を開催することになりました。

当日は、各展示品、舞台発表などの催しが行われます。

皆様お誘い合わせの上、是非おいでください。

10月30日(日)

囲碁大会

- ◎開会 午前9時30分～
- ◎会場 南秋支部道場 (小林スポーツ店隣)
- ◎会費 1,500円 (当日受付)

出品受付日時

- ◎10月26日(水) 午前9時～午後7時
- ※生花は10月28日(金) 午前9時～午後6時
- ※出品先 八郎瀧町農村環境改善センター
- ※出品数 書道は1点、他部門は2点以内とします。
- ◎問い合わせ先 八郎瀧町公民館 0875-5777
- ※但し、出品者、出場者に参加賞はありません。

10月29日(土)

- ◎展示 午前9時～午後7時
- ◎カラオケ発表会 (開場 正午) 午後1時～午後3時

会場

八郎瀧町農村環境改善センター

10月30日(日)

- ◎展示 午前9時～午後5時
- ◎舞台発表会 (開場 正午) 午後1時～午後4時

日時

10月29日(土) 午後1時から3時

場所

八郎瀧町農村環境改善センター

資格

町内在住の方なら なたでも結構です。

定員 20名

内容

1人1曲で2フレージズまで。レーザードイス・モニターを準備してありますが、曲目によっては、ない場合もありますので曲の変更をしていただくこともあります。

定員を超える応募があった場合は、抽選とさせていただきます。また、発表の順番については当方で決定させていただきます。

申し込み

ハガキに出場者の住所、氏名、電話番号と、曲名、歌手名を明記のうえ、10月17日(月)まで次へお申し込みください。

申込及び問い合わせ先

〒018-11692 八郎瀧町字大道81-1 八郎瀧町公民館 0875-5777

カラオケ発表会 出場者募集!

第44回衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

開票結果

9月11日、第44回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われました。

本町でも午前7時から午後7時まで投票がおこわれ、同日午後8時から八郎潟町農村環境改善センターで開票が行われました。

開票の結果、本町の投票率は71.41%と、前回の衆議院議員総選挙より約7%アップしました。昨年から導入された期日前投票が、全体の16.72%を占めました。

県平均の投票率と比べ、0.81%上回っております。

本町の各投票区別の投票者数と投票率、候補者の得票数は次のとおりです。



各投票区別投票者数と投票率（小選挙区選出議員選挙）

	有権者数（人）			投票者数（人）			投票率（%）			H15.11.9の投票率との比較
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
第一投票区 （寿山荘）	330	361	691	241	270	511	73.03	74.79	73.95	6.03
（うち期日前投票分）				(41)	(56)	(97)	(12.42)	(15.51)	(14.04)	
第二投票区 （防災センター）	421	482	903	324	374	698	76.96	77.59	77.30	5.80
（うち期日前投票分）				(53)	(57)	(110)	(12.59)	(11.83)	(12.18)	
第三投票区 （中央児童館）	553	636	1,189	403	478	881	72.88	75.16	74.10	5.25
（うち期日前投票分）				(98)	(152)	(250)	(17.72)	(23.90)	(21.03)	
第四投票区 （昼根下児童館）	517	600	1,117	351	402	753	67.89	67.00	67.41	10.83
（うち期日前投票分）				(71)	(82)	(153)	(13.73)	(13.67)	(13.70)	
夜叉袋投票区 （弁天荘）	530	633	1,163	364	438	802	68.68	69.19	68.96	6.55
（うち期日前投票分）				(93)	(126)	(219)	(17.55)	(19.91)	(18.83)	
真坂投票区 （高岡コミュニティセンター）	416	524	940	293	349	642	70.43	66.60	68.30	7.74
（うち期日前投票分）				(74)	(101)	(175)	(17.79)	(19.27)	(18.62)	
合計	2,767	3,236	6,003	1,976	2,311	4,287	71.41	71.42	71.41	6.99
（うち期日前投票分）				(430)	(574)	(1,004)	(15.54)	(17.74)	(16.72)	

最高裁判所裁判官国民審査結果

告示番号	氏名	罷免を可とするもの	罷免を可としないもの	計
1	古田 佑 紀	240	3,632	3,872
2	中川 了 滋	244	3,628	3,872
3	堀籠 幸 男	247	3,625	3,872
4	今井 功	226	3,646	3,872
5	都野 修	225	3,647	3,872
6	才口 千 春	221	3,651	3,872
	有効投票数			3,872
	無効投票数			324
	合計（投票総数）			4,196

比例代表政党別得票数

届出順	候補者氏名	得票数
1	社会民主党	402
2	自由民主党	1,450
3	国民新党	226
4	日本共産党	238
5	公明党	456
6	民主党	1,342
	有効投票数	4,114
	無効投票数	173
	合計（投票総数）	4,287

小選挙区候補者別得票数

届出順	候補者氏名	得票数
1	藤本 金 治	142
2	のろた 芳 成	1,258
3	山本 きよひろ	394
4	小野 たかき	1,133
5	佐々木 重 人	1,302
	有効投票数	4,229
	無効投票数	58
	合計（投票総数）	4,287



問い合わせ先
役場総務課
☎ 875-5801

会場
八郎潟町農村環境
改善センター

日時
10月12日（水）
午後1時30分～
午後3時

知事の市町村懇談会
八郎潟町で開催
寺田知事が八郎潟町を訪れ
意見交換を行う「知事の市町村懇談会」が開催されます。
懇談会では、町の代表者10人が県政への意見を述べます。
当日はどなたでもこの懇談会の様子をご覧いただけますので、是非「知事の市町村懇談会」にご来場ください。

町の出来事・話題

小野源一さん 秋田県知事より自治功労者表彰を受ける



▲小野源一さん

8月29日、県正庁で行われた県の記念日の式典で、本町の小野源一さんが秋田県知事より地方自治功労者表彰を受けました。小野さんは、昭和52年2月以來7期28年間にわたった議員活動を通じて、地方自治の振興に貢献し、地域社会の発展と住民福祉の向上に尽くされたとして、その多大な功績に対して表彰されたものです。

菊地勝仕さん 秋田県知事より自治功労者表彰を受ける



▲菊地勝仕さん

8月29日、県正庁で行われた県の記念日の式典で、本町の菊地勝仕さんが秋田県知事より地方自治功労者表彰を受けました。菊地さんは、昭和52年2月以來7期28年6ヶ月にわたる議員活動を通じて、地方自治の振興に貢献し、地域社会の発展と住民福祉の向上に尽くされたとして、その多大な功績に対して表彰されたものです。

わたしの主張2005 第27回少年の主張秋田県大会

八中2年 伊藤茜さん、小野渚さんが優秀賞受賞



伊藤 茜さん



小野 渚さん

9月18日、第27回少年の主張秋田県大会が男鹿市民文化会館で開催され、八中2年 伊藤茜さん、小野渚さんが優秀賞を受賞しました。

この大会は、全県の中学生を対象に原稿を募集するもので、応募された40編の中から審査の結果、11編が入選し伊藤さん、小野さんが優秀賞となりました。伊藤さんは「生きていく幸せ」、小野さんは「輝け、自分」と題し発表。二人の堂々とした発表に大きな拍手が鳴り響きました。今回の発表をきっかけにますますの活躍を期待します。

八郎潟町 選挙管理委員会委員・補充員を選任

八郎潟町9月定例会で、任期満了（10月5日）に伴う選挙管理委員会委員・補充員の選挙が行われ、次の方々に決まりました。

◎選挙管理委員会委員

- ・吉田由美
- ・櫻田貞助
- ・小川一男
- ・村井清敏

◎選挙管理委員会補充員

- ・佐藤 毅
- ・菅生 満
- ・金 克美
- ・畠山史郎

町監査委員に 貝田道三郎さん 再任



貝田道三郎さん

八郎潟町議会9月定例会で、任期満了（10月25日）に伴う町監査委員会委員の同意を求める議案が提出され、貝田道三郎さんが満場一致で同意されました。

《略歴》

▼昭和10年1月16日生まれ▼
同39年日本大学法学部法律学科卒▼同49年総務庁秋田行政監察局地方監察官▼同60年総務庁北海道管区行政監察局首席調査官▼平成元年総務庁東北管区行政監察局第一管区監察官▼平成6年社団法人秋田県芸術文化協会芸術文化振興基金局長▼同11年興銀リース株式会社仙台支店秋田県担当▼平成13年10月八郎潟町監査委員現在に至る

7. 職員手当の状況

① 期末・勤勉手当 (平成17年4月1日現在)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.40月分	1.60月分	3.00月分
勤勉手当	0.70月分	0.70月分	1.40月分

※支給割合は国と同じです。

② 退職手当 (平成17年4月1日現在)

区分	勤続20年	勤続25年	勤続30年	最高限度(35年以上)
自己都合	21.00月分	33.750月分	41.250月分	47.500月分
勤奨・定年	27.3000月分	42.120月分	51.480月分	59.280月分

※退職手当は、退職したときの給料月額に上記の支給割合を乗じて支給されます。

③ 扶養手当・住居手当・勤務手当 (平成17年4月1日現在)

扶養手当	配偶者	13,500円
	配偶者以外の2人目まで	6,000円
	配偶者が扶養でない場合1人目の子等	6,500円
	配偶者がいない場合1人につき	11,000円
	その他1人につき	5,000円
	高校生等の加算額1人につき	5,000円
住居手当	借家の場合の支給限度額	27,000円
	持ち家の場合の支給額 (新築から5年経過まで)	2,500円
通勤手当	交通機関利用の場合の支給限度額	55,000円
	自動車等利用の場合の支給限度額	24,500円

④ 時間外勤務手当 (平成16年度)

支給総額	職員1人当たり平均支給額
4,797,455円	72,688円

※管理職を除きます。

8. 特別職の給料等の状況 (平成17年4月1日現在)

区分	給料(月額)	区分	給料(月額)	期末手当	
町長	630,000円	議長	260,000円	6月期	1.40月分
助役	503,000円	副議長	240,000円	12月期	1.60月分
教育長	486,000円	議員	230,000円	計	3.00月分

9. 部門別の職員数の状況

(平成17年4月1日現在)

区 分	部 門	職 員 数			対前年度増減数		
		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成16年度	平成17年度	
普通会計	一般行政	議 会	2	2	2	—	—
		総務企画	21	21	18	—	△3
		税 務	6	6	6	—	—
		民 生	4	4	4	—	—
		衛 生	7	7	6	—	△1
		農 林	6	6	6	—	—
		商 工	1	1	1	—	—
		土 木	4	4	4	—	—
	小 計	51	51	47	—	△4	
	特別行政	教 育	15	15	15	—	0
合 計		66	66	62	—	△4	
企業会計	公営事業	水 道	4	4	4	—	—
		下 水 道	2	2	2	—	—
		そ の 他	5	5	5	—	—
	合 計	11	11	11	—	—	
合 計		77	77	73	—	△4	

※職員数は、臨時職員または非常勤職員を含みません。

◎介護休暇取得状況 (平成16年度)

取得者数	0人
------	----

◎看護休暇取得状況 (平成16年度)

取得者数	1人
------	----

◎公平委員会の報告事項 (平成16年度)

区 分	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申立ての状況	0件

◎有給休暇取得状況

(平成16年1月1日から12月31日まで)

平均取得日数	13.2日
--------	-------

◎育児休業取得状況 (平成16年度)

取得者数	0人
------	----

◎研修受講状況

(平成16年度)

研 修 区 分	受講者数	
市町村職員 自治研修	課長補佐研修	1名
	係長研修	1名
	主任研修	1名
町村アカデミー研修 法令実務	1名	

八郎瀧町バドミントンスポ少 全国小学生ABCバドミントン大会で 浜野夏実さん5位入賞

第6回全国小学生ABCバドミントン大会が8月19～21日まで、北海道札幌市で開催されました。



この大会には町スポ少から、県予選を突破した3名が出場し、全員予選リーグを通過しました。中でも5・6年生女子の部に出場した浜野夏実さん（6年）が全国の強豪ひしめく中で見事第5位の快挙を成し遂げました。

今後の活躍を期待します。

八郎瀧町バドミントンスポ少 第14回全国小学生 バドミントン選手権大会へ出場



第11回東北小学生バドミントン大会兼第14回全国小学生バドミントン選手権大会東北地区予選が9月17・18日の両日、山形県鶴岡市で開催されました。

この大会には町スポ少から、県予選を突破した17名が出場し、男子6年以下ダブルスで甲谷望さん、村井拓朗さん（6年）が優勝、女子6年以下シングルで浜野夏実さん（6年）が準優勝と好成績をおさめました。

この3名は、12月22日～26日に奈良県大和郡山市で開催される全国大会に出場します。

町民の皆さんからも温かいご声援をお願いします。

おはよう野球県大会 快挙 初出場本町バーンズが準優勝



9月10日から12日、潟上市長沼球場などで全県おはよう野球大会が行われ、本町登録のおはよう野球チーム「バーンズ」が全県大会初出場にして準優勝に輝きました。

バーンズは、7月24日に八郎瀧町代表決定戦を接戦で制し優勝、8月27日から28日に行われた潟上市南秋田郡大会でも圧倒的な強さで勝ち上がり優勝、全県大会に初出場となりました。

県大会では、接戦ながらも勝ち上がり、迎えた決勝戦ではムスタング（仙北西代表）に1-2と惜しくも敗れましたものの緊迫した試合で全力を尽くしました。

今年は惜しくも敗れましたが、来年は優勝を目指しがんばってください。

八郎瀧町男子ミニバススポ少 第17回八竜招待大会、 第7回田沢湖スポーツセンター フレンドリーカップで優勝!!



9月10日、第17回八竜町招待小学校選抜バスケットボール大会が、八竜町民体育館で行われ、4チーム出場、本町男子ミニバススポーツ少年団が見事優勝を飾りました。

また9月17日から19日まで第7回田沢湖スポーツセンターフレンドリーカップ男子ミニバスケットボール大会が県立田沢湖スポーツセンターで行われ、8チームが出場、本町男子ミニバススポーツ少年団が6勝1敗で見事優勝を飾りました。

本番の大会でも優勝を目指してがんばってください。

第32回秋田県中学校選抜招待新人野球大会 八中野球部優勝!!



8月28日、9月17日、第32回秋田県中学校選抜招待新人野球大会が男鹿市宮球場、男鹿南中グラウンドを会場に行われ、八中野球部が見事優勝を飾りました。

大会には、県内10チームが出場、八中は1回戦から順当に勝ち進み、決勝戦で男鹿南中と対戦し、3-0と完封して優勝を飾りました。

新チームでの優勝で、今後に弾みをつけますががんばってください。

潟上市・南秋田郡中学校秋季体育大会結果

- 潟上市・南秋田郡中学校秋季体育大会が9月24日～25日まで、郡市内の会場で開催されました。八郎瀧中学校の各種目の成績は次のとおりです。
- ◎バスケットボール
 - 女子 優勝（県大会）
 - 男子 5位
 - ◎ソフトテニス
 - 女子団体 優勝（県大会）
 - 男子個人 優勝（県大会）
 - 千田浩将・安田吉孝組 準優勝（県大会）
 - 瓜林研人・川口忠大組 3位（県大会）
 - 阿部佑己・千葉恵太組 女子個人 優勝（県大会）
 - 渡部亜由美・相馬夏実組 準優勝（県大会）
 - 工藤 葵・工藤 優組 3位（県大会）
 - 兵藤詩織・渡部桃子組
 - ◎野球 1回戦
 - 男子団体 4位（県大会）
 - 男子個人 優勝 北嶋竜大
 - 3位 三戸俊一
 - ◎柔道
 - 男子個人 1年生階級別 準優勝 千種浩也
 - 3位 相馬聖也
 - 女子個人 2年生階級別 3位 渡部椋子（県大会）
 - ◎バレーボール
 - 女子 1回戦敗退
 - ◎卓球
 - 男子団体 3位
 - 男子個人 5位 後藤 拓弥（県大会）
 - 5位 渡部孝太郎（県大会）
 - 9位 葛岡 義人（県大会）

八郎潟町生涯学習奨励員協議会

自主企画講座 浴衣着付け教室を開催

当協議会では、7月29日八郎潟町農村環境改善センターにおいて、去年に引き続きの着付け講座を開きました。講師は、若月流玉仙会の師範も務める、小玉テツミ奨励員。(真坂在住) 紐結びが主流の大阪着付けから進化してきたという着付けの技術の紹介です。紐がゆるまない結びが特長で、苦しくない締め方からキメ方、絶対固結びにならない等等。

様々な格式がある着物の世界にありながら、堅苦しさを抜きにした「親から受け継いだものを着てあげるのが礼儀」といった考え方は大切にしていきたい心です。着物は三代着て一人前の仕事をすると古いほど値打ちが出てくるもの。代々受け継がれたキモノで四季折々の和風の粋を表現できるとしたら、日本人としての感性が呼び覚まされるような新鮮な感覚が湧きあがるのではないのでしょうか。



「絹のこすれる音が好き」と講師。「裾がぼろぼろになるまで着るほど着物に愛着をもってくれたら」とも。

袖擦り合つご縁で集まった十名の参加者からは、「無造作に浴衣(よくい)感覚で着ていた浴衣。キモノ並の扱いでこうも美しくなるものなの? 感激です。」また、「要所要所のちよつとしたコツがためになった」とも。「自己流でやっていたものが、実はこうなんだと驚いた。それに、腕を通す時の肩の下げる後ろ姿にすごく色っぽさを感じた。」と語ってくれた方は、さっそく浦大町の盆踊りでその成果を試したとのこと。

一連の着付けの流れで、帯締めや、コツひとつを会得したことにより、粋な着流しに身をまといたい気持ちになっていたという講座でした。

公民館特別講座

「古民家の魅力」と

「匠の心」再発見!

9月24日、秋晴れのさわやかな風を感じながら山形県鶴岡市に向かった一行は、穏やかな日本海と時折顔をのぞかせる鳥海山を楽しむ一方、秋田の松枯れの悲惨な光景と山形の堂々とした松林を複雑な思いで車窓から見比べた。

古民家の再生をテーマに数多くの施設を手がけた設計建築の第一人者である今井俊介氏の待つレストラン「とん七」。日本の民家をリサイクルする難しさを温かな表現力と技法で現代の建築に生かえらせたそのレストランは、周辺の近代的建物の中にもじっくり溶け込み存在している。



店内へ入ると、外観からは想像できないほどの広がりどゆとりが感じられる。天井の梁は長いもので14m。角度や長さの違いのある古材をどう自然に施工するかと、10分の1のモデルを作り試行錯誤の上完成したこの建物についての説明にも力が入る。「ブームとは言えず子どもの頃からこのような空間を体験していない若者たちが古民家再生に、興味や関心を示してくれることが嬉しい。」とも。講話の後には行き届いた接客とおいしい料理、重厚で落ち着きのある日本建築という三拍子そろった昼食。若い店長は「お客様にくつろいだ空間でおいしい食事を召し上がっていただきたいと、スタッフも生き生きと仕事しています。」と人柄のよさを感じさせる笑顔で話してくれた。

そして、施工した渡部氏が所有する「ぎやらしい蔵」を拝見。遊び蔵から座敷蔵へと入る。そこには解体放棄される寸前で救われた民家の調度品がずらり。「あの時、私と出会わなければ」と何度も繰り返すその言葉は、多くの新しいものを手に入れ、また多くの古いものを捨て去ってきた現代人への反省をよび起す。せっかくなこまで来たのだからと、急ぎよ羽黒山へとコースを変更して出羽三山参拝というおまけ付き。これもまた公民館ならではの旅である。五重塔や書院、数多くの堂を構える善宝寺にも立ち寄り、日本古来の伝統文化を十分堪能し、美しい夕映えにくつきりと浮かぶ飛鳥を眺めながら無事に帰町した有意義な一日であった。

記・八郎潟町生涯学習奨励員協議会

平成16年度決算が認定されました

経常収支比率96.6%、公債費比率21.2% 依然危機的状況続く 公債費が増加

平成16年度決算が9月定例会において認定されました。

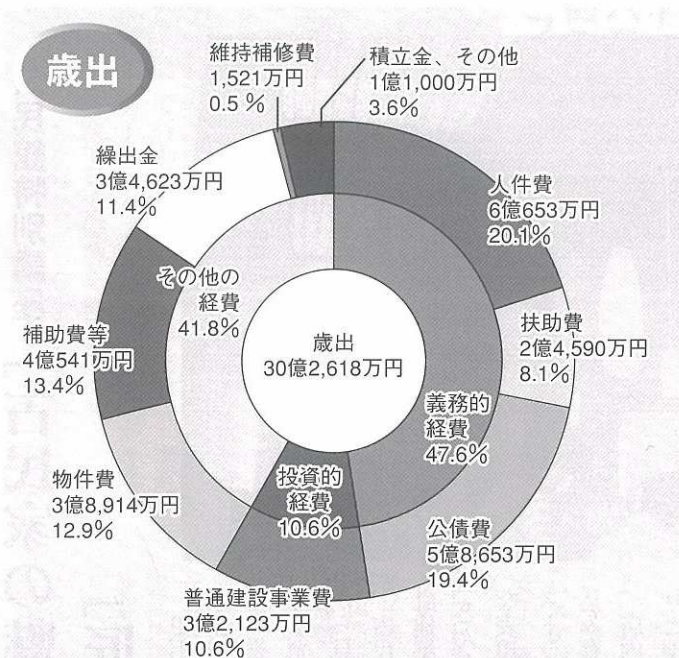
平成16年度決算の主な概要は、歳入では町の自主財源である町税が対前年度比1・4%の微増となりましたが、主要財源であります地方交付税は対前年度比3・8%減、普通交付税の代替財源の臨時財政対策債に至っては、31・5%の大幅減となりました。これら財源不足を補うため2億3千万円の基金を取り崩しております。

一方、歳出では、普通建設事業（町道中央線道路整備事業費の増）が対前年度比7・6%の増、公債費（借換債一括償還分除く）においては、4・3%の増となりました。特に公債費の占める割合が非常に高いことが、さらに財政を圧迫する要因となっております。

この結果、前年度と比較し経常収支比率は88・8%から96・6%、公債費比率は18・6%から21・2%と各比率が非常に高い水準にあり、財政の硬直化が一層進み財政運営が極めて危機的状況にあります。

※経常収支比率：財政構造の弾力性を判断する財政指標です。75%を超えると注意を要するとされています。

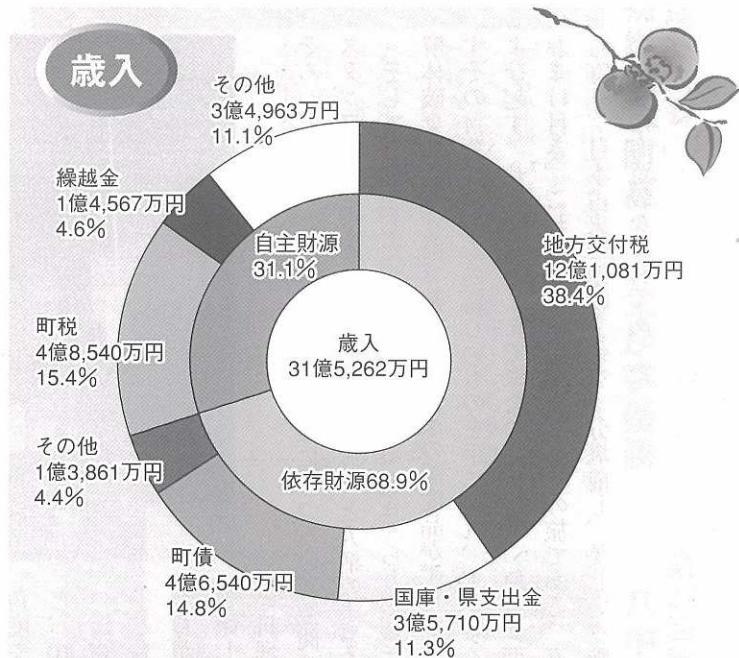
※公債費比率…過去に借り入れた町債の割合を示すものです。10%を超えないことが望ましいとされています。



◆一般会計

区分	決算額(万円)	構成比(%)	前年度増減額(万円)	前年度伸率(%)
義務的経費				
人件費	60,653	20.1	△ 4,062	△ 6.3
扶助費	24,590	8.1	1,257	5.4
公債費	58,653	19.4	13,718	30.5
計	143,896	47.6	10,913	8.2
投資的経費				
普通建設事業費	32,123	10.6	6,764	26.7
災害復旧事業費	0	—	0	—
計	32,123	10.6	6,764	26.7
その他の経費				
物件費	38,914	12.9	△ 4,341	△ 10.0
補助費等	40,541	13.4	△ 5,697	△ 12.3
繰入金	34,623	11.4	△ 120	△ 0.3
維持補修費	1,521	0.5	△ 24	△ 1.6
積立金、その他	11,000	3.6	9,831	940.9
計	126,599	41.8	△ 351	△ 0.3
合計	302,618	100.0	17,326	6.1

〈その他の経費：その他の内容〉積立金、貸付金、投資及び出資金



◆一般会計

区分	決算額(万円)	構成比(%)	前年度増減額(万円)	前年度伸率(%)
依存財源				
地方交付税	121,081	38.4	△ 4,720	△ 3.8
国庫・県支出金	35,710	11.3	△ 774	△ 2.1
町債	46,540	14.8	5,710	14.0
その他	13,861	4.4	1,660	13.6
計	217,192	68.9	1,876	0.9
自主財源				
町税	48,540	15.4	652	1.4
繰越金	14,567	4.6	2,471	20.4
その他	34,963	11.1	10,404	42.4
計	98,070	31.1	13,527	16.0
合計	315,262	100.0	15,403	5.1

〈依存財源：その他の内容〉

地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

〈自主財源：その他の内容〉

分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、繰入金、諸収入、寄付金

随想録①

「敬老式」 土橋 多喜夫



町民の皆様、こんにちは。いつも町政に対し心からなるご協力とご支援いただき感謝申し上げます。

ご臨席された方々は元気はつらつ、「今日の日を待つ」の感がいたしました。欠席された方々の大部分は、健康上の理由と考えられますが、健康こそ宝と思います。

特に、今年度「傘寿」「米寿」「卒寿」をお迎えされた方々のお喜びは格別でした。誠におめでとうございます。

さて、今般町の広報に、平素思っておること、また自分の考えを述べ皆様との絆を深めていきたいと思ひ投稿することになりました。よろしくお願ひします。

さて、高齢は暦の上でのことで、若者との違いは血気なるものは少々衰えはあるものの志気の点では決して衰えることはいないと思ひます。日常生活において常に張り合いのある生活を送ることが大切と思ひます。

9月は敬老月間で、高齢者を敬う月となっており、本町としては去る9月16日(金)午後1時より農村環境改善センターを会場に敬老式を開催いたしました。

一日一生の気構えで、楽しい人生を送っていたきたい。過去のことと他人の心を変えることは不可能なことです。自分を変えることは可能です。自分なりに変えそれが習慣となり途中で挫折することなくご努力下さい。

今年度から式にご臨席される方を数え年75歳以上と決め、ご臨席をお願いしたところ、該当者1,034名中236名の方々のご臨席を賜ることができました。

来年の敬老式にお会いすることを今期待申し上げます。
(絵 安田敏雄)

秋の行政相談期間 相談日のお知らせ

私たちのくらしは、行政と深くかかわっております。10月17日から23日は「秋の行政相談週間」です。

町の行政相談委員が役所の仕事について、説明に納得行かない、処理がおかしい、どうしたらよいかわからない、といった苦情や要望を皆さんからお聞きし、秋田行政評価事務所と協力してその解決を促進してまいります。

秋の行政相談週間にちなんで、次の日程で相談所を開きます。相談は無料で、秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

- ◎日時 10月21日(金) 午後2時～5時
- ◎場所 防災センター

町の行政相談委員は次の方です。
行政相談委員 島山恵子
住所 八郎潟町字一日市48
電話 875-2350

入札の結果

8/25
八郎潟町公共下水道事業管渠実施設計業務委託

・字蒲沼～川崎字昼寝地内
・東京上下水道設計(株) 秋田支所
9,450,000円
H17・8・30～H17・12・16

8/25
役場前中嶋線道路側溝改良工事
・字中嶋地内
・(株) 佐藤電気商会
2,441,250円
H17・8・26～H17・10・14

9/14
八郎潟町公共下水道事業汚水管渠築造工事17-104号
・川崎字貝保～川崎字高田地内
・大豊建設(株) 東北支店
52,290,000円
H17・9・16～H18・3・22



文芸紹介
川柳
八郎潟吟社

方田の水もくるえば 鬼となる 草風
天の川水は涸れても 恋の河 七習
かわわりを持たねば 易き人の綾 杉山居
栄養価過剰で稲も伏せている 迂人
年の嵩伏せる言の葉 増す平和 無一
水茎の跡うるわしい 友卒寿 梅香
会う毎にあついあついと夏元氣 寒月
焼芋のアツアツ笑顔 水いらす 鳥人

情報プラザ

地域子育て支援センター 「はっぴい」からの お知らせ

子育て中の皆さんへ

◆げんきっこ広場で遊ぼう

◎期日

10月3日(月) バス遠足

12日(水) 中央児童館

19日(水) 〃

26日(水) 〃

※毎週水曜日に行っているげんきっこ広場ですが、第一週目は3日月曜日にバス遠足を行います。

◎場所 国花苑

◎集合 八郎潟保育園はっぴい

◎出発 午前9時45分

◎到着 午前11時15分

※雨天の場合はバスに乗って町内めぐりをします。

◆赤ちゃん広場

◎期日 10月7日(金)

◎場所 保健センター

赤ちゃんに触れあい、遊びをしたり、お母さん同士おしゃべりをしながら手作り遊具を作りませんか?

◎問い合わせ先

八郎潟保育園

☎875-5172

秋田県立大学短期大学部学園祭 第7回秋輝祭の開催

◎開催日

10月15日(土)、16日(日)

◎一般開放時間

午前10時～午後3時半

◎イベント内容

・短大名物牛の丸焼き

(2日目 午前11時半～)

・農業体験(搾乳体験、芋掘り体験、トラクター試乗、農場見学)

◎問い合わせ先

教務学生班 担当 佐藤

☎0185-45-2027

農家の皆さまへ

稲わら、もみ殻

焼却の禁止について

稲わらスモッグ発生を防止するため秋田県公害防止条例の規定により10月1日から11月10日までの期間は稲わら、もみ殻などの屋外燃焼行為を禁止しております。

県・町ではパトロール車による監視・指導を実施します。

なお、違反者には燃焼を禁止

役場直通電話番号・メールアドレス

●役場代表 ☎875-5800

◆総務課 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.akita.jp

◆産業課 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.akita.jp

◆出納室 ☎875-5804
suitoushitu@town.hachirogata.akita.jp

◆町民生活課
(戸籍係) ☎875-5805
(町民生活係) ☎875-5806
tyoumin@town.hachirogata.akita.jp

◆税務課 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.akita.jp

◆福祉保健課
(国民健康保険係) ☎875-5808
(福祉係) ☎875-5813
fukushi@town.hachirogata.akita.jp

◆建設課 ☎875-5809
kensetu@town.hachirogata.akita.jp

◆議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.akita.jp

◆水道課 ☎875-5811
suidou@town.hachirogata.akita.jp

◆教育委員会 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.akita.jp

◆農村環境改善センター
(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.akita.jp

◆保健センター ☎875-2800
hokensenta@town.hachirogata.akita.jp

◆オリンピック記念会館
(社会体育・スポーツ) ☎875-5500

する勧告がなされますので注意してください。

◎問い合わせ先

役場町民生活課

☎875-5806

◎場所

中羽立運動公園体育施設

◎開催会場及び種目

・弁天球場

・野球

・ソフトボール

・芝生広場

・グラウンドゴルフ

・テニスコート

・ソフトテニス

・スパーク八郎潟

・ゲートボール

・町民体育館

・バスケットボール

・バドミントン・ミニテニス

・オリンピック記念会館

・ウエイトリフティング

・サイクリング

※当日は、管理棟前でとん汁の無料サービスがあります。

おにぎり販売もあります。

10月9日(日)

第3回 全町なわとび大会開催

今年で3回目となる全町なわとび大会がスポーツフェスティバルと同日に開催されます。

全町民が対象ですので、皆さんふるってご参加ください。

◎受付・集合 午前8時

◎時間 午前8時30分～10時

◎会場 町民体育館

◎個人の部

・1回転1跳躍

・二重とび

◎団体の部

・チームロープ(8人1組)

◎問い合わせ先

オリンピック記念会館

☎875-5500

10月9日(日) 第9回スポーツ フェスティバル開催

町民の皆さんと町体育協会員が、各種スポーツをとおし、お互いの親睦や健康維持増進を図るとともに、スポーツの楽しさに触れてもらうことを目的とするスポーツフェスティバルを開催します。

◎日時

10月9日(日)

午前10時～午後3時

※時間については、種目によって異なります。



10月3日～11月30日

町内の医療機関で個別検診が受けられます
5月の集団健診を受けられなかった方が対象です



◆自己負担金が無料になる方

◎満70歳以上の方

(平成17年4月1日現在)

◎65～69歳で福祉医療受給者証をお持ちの方

◎平成17年度の町民税が非課税世帯の方(世帯全員が非課税)基本健診のみ対象です。

税務課から非課税証明書を送付してもらい、ご持参のうえ、直接希望する医療機関で受けてください。

◎生活保護世帯の方

無料受診券を保健センターで交付しますので保健センターへおいでください。

※事前に無料の証明を受けないと自己負担金がかかります。65～69歳で福祉医療受給者証をお持ちの方は受給者証もご持参ください。

◎問い合わせ先

町保健センター
875-2800

◎受診券について

配布されている個別検診のお

検診料金(自己負担金)

基本健診	1,000円
胃 部 検 診	1,000円
子宮・卵巣がん検診	1,000円
乳がん検診	700円

- ◎湖東総合病院
八郎湯町川崎字員保37
875-2100
- ◎千葉医院
八郎湯町川崎字高田270-3
875-5360
- ◎児玉内科医院
八郎湯町字中田67-14
854-4100

基本健診 日・祭日は実施しません。

	予約の有無	月～金曜日	土曜日
湖東総合病院	※要予約	当日の場合は午前8:30までに(時間厳守)	実施しません
千葉医院	予約不要	8:30～12:00 受付 14:00～16:00 受付	8:30～11:00 受付
児玉内科医院	予約不要	8:30～12:00 受付 15:00～17:30 受付	8:30～12:00 受付

◎予約受付時間
午前8時30分～午後5時

知らせに受診券がついていますので、受診の際は自己負担金とともに、医療機関に必ずご持参ください。
※湖東総合病院での検診は、どの検診も必ず受診希望前日まで予約してください。
(湖東総合病院保健活動室 875-2100です)

10月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
3日(月)	1歳6カ月児健診	平成16年1月生～3月生	保健センター	午後1時～1時30分受付
4日(火) 27日(木)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～11時30分
6日(木)	介護予防教室	浦大町地区 65歳以上の方	高岡コミュニティセンター	午前10時～正午
20日(木)	食生活改善推進員研修会	食生活改善推進員	保健センター	午前10時～正午
25日(火)	乳児健康診査	平成16年11月生 平成17年2月生 平成17年6月生	保健センター	午後1時～1時30分受付
25日(火)	B C G 接種	平成17年6月生	保健センター	午後0時30分～1時15分受付

子宮・卵巣がん検診 日・祭日は実施しません。

	予約の有無	月～金曜日	土曜日
湖東総合病院	※要予約	9:00～11:00 受付 木、金曜日のみ 13:30～14:00も受付	第1、第3、第5土曜日のみ実施 9:00～11:00 受付
千葉医院	予約不要	9:00～11:00 受付 14:00～16:00 受付	実施しません

胃がん検診 日・祭日は実施しません。

	予約の有無	月～金曜日	土曜日
千葉医院	予約不要	8:30～12:00 受付	8:30～11:00 受付
児玉内科医院	予約不要	8:30～11:00 受付	8:30～11:00 受付

乳がん検診

乳がん検診は視触診とマンモグラフィー検査です。湖東総合病院でのみ実施します。

	予約の有無	月～金曜日	土曜日
湖東総合病院	※要予約	9:00～11:00 受付 木、金曜日のみ 13:30～14:00も受付	第1、第3、第5土曜日のみ実施 9:00～11:00 受付

国民健康保険者別医療費と町の医療費状況

国保医療費(平成17年7月分) (単位:円)

1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八郎湯町	17,178	37,162	71,807	36,170
医療圏内(南秋・秋田・男鹿)	19,821	32,090	69,062	36,396
秋田県	18,763	30,972	60,803	33,096

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

第1号被保険者への独自給付

第1号被保険者の独自給付には、付加年金、寡婦年金、死亡一時金などがあります。

◎付加年金

付加年金は、付加保険料（月額400円）を納付したことのある人が、老齢基礎年金を受けることになったときに、上乘せして支給されます。

◎死亡一時金

死亡一時金は、第1号被保険者の保険料納付済期間の月数と、保険料半額免除期間の月数の2分の1に相当する月数とを合計した月数が36ヶ月以上ある人が、老齢基礎年金または障害基礎年金のいずれの支給も受けないで死亡したときに支給されます。

◎寡婦年金

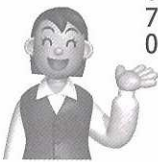
ただし、付加保険料を納付できず、国民年金の第1号被保険者（保険料の納付を免除されている方及び国民年金基金の加入員を除く）だけです。

付加年金の年金額は、付加保険料納付月数×200円です。

ただし、その人の死亡により、遺族基礎年金を受けられる遺族がいるときは、死亡一時金は支給されません。なお、寡婦年金と死亡一時金の両方を受けられる場合は、支給を受ける人の選択によって、どちらかが支給されます。

◎問い合わせ先

秋田社会保険事務局年金課
☎883-1670



2005 国勢調査

平成17年10月1日(土)

調査票の記入はお済みですか？



黒鉛筆を使って、
記入してネ!!

- 10月1日現在で平成17年国勢調査が行われています。
- 国勢調査は日本に住んでいるすべての人が対象となります。
- 10月上旬に、国勢調査員が皆さんの自宅へ調査票を受け取りにうかがいます。
- 国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。

❖ 調査票が届いていないときは、八郎瀧町役場 総務課 (☎875-5801) へご連絡ください。

駐在所だより

八郎瀧駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550



現場はそのままに、まず「110番」

犯罪の被害にあつたらすぐ届け出を

警察からのお願い

事件解決には、地域の皆さんの「理解と協力」が必要です。万一被害にあつたら「現場はそのまま早い届け出」をすることで、早期検挙と被害の回復が出来るのです。

地域の安全を確保するために、次のことについてご協力をお願いいたします。

●事件を知ったらすぐ110番

110番通報により現場急行します。警察官の到着や緊急配備の時間が短いほど早く犯人を見つけ出すことが出来ます。

●現場はそのまま、まず届け出を

届出が早ければ早いほど、現場には犯人に結びつく指紋や痕跡が残っています。歩き回ったり、片付けたりせずそのまま届け出をしてください。

平成17年 飲酒運転追放等の競争 実施中

八郎瀧町の順位 (8月末)
全 県 (40市町村中) 7月末10位→8月末11位
男鹿・瀧上・南秋 (6市町村中) 7月末2位→8月末1位

区 分	酒 酔 い	酒 気 帯 び	事 故 件 数		計	前 年 同 期 順 位	順 位
			負 傷	死 亡			
8 月 中	0	1	0	0			
8 月 まで の 累 計	0	5	0	0	5	34	11

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点、飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点、その他死亡事故は1件3点で換算しています。

八郎潟町人事行政の運営状況のお知らせ

「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、八郎潟町職員の給与等の実態について町民の皆さんに概要をお知らせします。

1. 人件費の状況 (平成16年度一般会計決算歳出に占める人件費の割合)

住民基本 台帳人口 (平成17年 3月31日現在)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)
7,245人	302,618万円	57,839万円	19.1%

※この人件費には特別職の給料・報酬を含みます。

2. 一般行政職における平均給料月額及び平均年齢状況

(平成17年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
八郎潟町	321,000円	45.4歳

3. 職員給与費の状況

(平成17年度一般会計当初予算)

職員数 (A)	給 与 費				1人当たりの給与費 (B) / (A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
67人	256,612千円	26,686千円	104,147千円	387,445千円	5,782千円

※特別職の給料・手当は含みません。職員手当には、退職手当は含みません。(水道、下水道会計を含みません。)

4. 初任給の状況

(平成17年4月1日現在)

区 分	決定初任給	採用2年経過日 給 料 額	
		採用2年経過日 給 料 額	採用2年経過日 給 料 額
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円
	短大卒	148,500円	160,200円
	高校卒	138,800円	148,500円

5. 経験年数別・学歴別平均給料月額

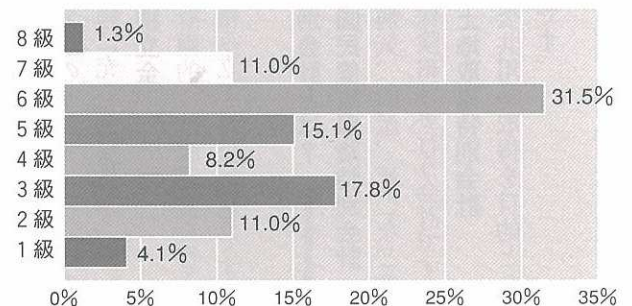
(平成17年4月1日現在)

区 分	経験年数 10~15年未満	経験年数 15~20年未満	経験年数 20~25年未満	経験年数 25~30年未満	
					経験年数 10~15年未満
一 般 行 政 職	大 学 卒 平 均 給 料	—	—	—	—
	高 校 卒 平 均 給 料	208,300円	253,600円	295,500円	323,500円

6. 一般職の級別職員数

(平成17年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計
標準的な 職務内容	主事	主事	主任	係長	係長	課長補佐	課長	主幹	
職員数	3人	8人	13人	6人	11人	23人	8人	1人	73人
構成比	4.1%	11.0%	17.8%	8.2%	15.1%	31.5%	11.0%	1.3%	100.0%



◎勤務時間等

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	午後0時～0時45分
休息時間	午前10時～10時15分、午後3時～3時15分

◎分限処分者の状況

(平成16年度)

免職	休職	降任	降給	計
0人	1人	0人	0人	1人

◎懲戒処分の状況

(平成16年度)

免職	停職	減給	戒告	計
0人	0人	1人	0人	1人

職員の福祉及び利益の保護の状況

◎職員の福祉の状況

八郎潟町安全衛生管理規程 (職員健康診断)

共済保険 (秋田県市町村職員共済組合)

互助会 (秋田県市町村職員互助会・町職員互助会)

互助会の主な事業内容

祝金 (結婚・小学校入学)、弔慰金、人間ドック助成金

平成16年度の 主な事業実績

- ・天池線林道整備事業
- ・町道中央線道路整備事業
- ・農道整備事業
- ・戸籍事務電算化事業
- ・町民体育館外部改修事業
- ・一日市盆踊り記録作成事業
- ・商工会共通商品券事業
- ・外国人英語指導助手招致事業

用語の説明

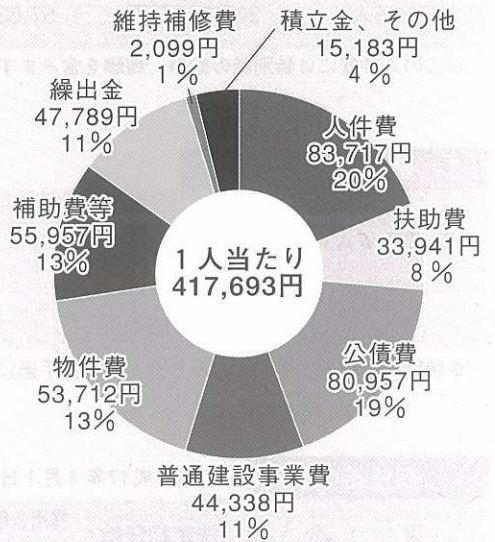
歳入

◆**地方交付税**
国が地方公共団体（市町村等）の自主性を損なわずに等しく業務を行えるよう、一定の基準により交付する税です。

◆**国庫・県支出金**
地方公共団体が大きな事業や緊急の災害復旧事業などを実施する場合に、地方公共団体の財政負担を軽減するために国や県が補助をしてくれるものです。

◆**町債（地方債）**
地方公共団体が収益的投資や臨時突発的出費を余儀なくされる場合に、資金調達のために負担する債務です。

町民1人当りに換算した一般会計の使い道
※平成17年3月31日現在の人口7,245人で換算



一般会計と特別会計の決算額
(単位: 万円)

区分	歳入	歳出	差引残高
一般会計	315,262	302,618	12,644
国民健康保険特別会計	73,663	64,648	9,015
土地取得特別会計	4,663	4,663	0
老人(医療)特別会計	88,333	87,548	785
公共下水道事業特別会計	51,657	50,850	807
農業集落排水事業特別会計	3,030	2,990	40
介護特別保険特別会計	51,313	50,224	1,089
上水道	14,464	12,786	1,678
支			
収益的収入	14,464	12,786	1,678
資本的収入	130	6,673	△ 6,543
支			
合計	602,515	583,000	19,515

町税の収入状況と負担金状況

※平成17年3月31日現在の世帯数2,469戸と人口7,245人で換算

区分	収入済額 (万円)	1世帯当たり (円)	1人当たり (円)
町民税	16,976	68,757	23,431
固定資産税	25,708	104,123	35,484
軽自動車税	1,134	4,593	1,565
町たばこ税	4,722	19,125	6,518
合計	48,540	196,598	66,998

◆町税（直接税）

税金を納付する人と、その税金を実質的に負担する人が同一人である租税です。

直接税には国税と地方税があり、町税は地方税です。町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税などがあります。

◆繰越金

一会計年度内に使用しなかった予算を翌会計年度の予算として使用するものです。

歳出

◆人件費

報酬、給料、職員手当など、一定の勤務に対する対価、報酬として地方公共団体から支払われる経費です。

◆扶助費

社会保障制度の一環として生活困窮者、身体障害者等に対し

て、その生活を維持するために支出される経費です。

◆公債費

過去に借り入れた町債の元金の償還及び利子の支払いに要する経費です。

◆普通建設事業費

道路や公園、建物などを建設する経費で、設計や事務費など事業全体に要する経費です。

◆災害復旧事業費

災害が発生した場合に、その復旧事業に充てる経費です。地方公共団体は、災害が発生した際は、主務大臣に対して災害（被災）報告をして災害復旧事業の申請を行います。

◆物件費

賃金（人件費を除く）旅費、交際費、消耗品などの需用費、委託料などの総称です。

◆補助費

一部組合への負担金や各種団体への補助金などです。

◆繰出金

一般会計と特別会計において、予算の相互充用のために支出される経費です。

◆維持補修費

名前のとおり、施設等の維持補修に充てる経費です。

◆積立金

計画的に財政運営を行うために積み立てられる経費です。

特別会計とは？

◆国民健康保険特別会計

病気、出産、死亡などの場合に保険給付を行う会計です。

◆土地取得特別会計

公共用地取得を目的とした会計です。

◆老人保健（医療）特別会計

70歳以上の方（65～69歳の障害を持つ方を含む）へ医療費を援助する会計です。

◆公共下水道事業特別会計

トイレや家庭排水の水洗化を行い、生活環境を整備する会計です。

◆農業集落排水事業特別会計

農業集落地区（小池・浦大町）において、生活雑排水などによる環境悪化を防ぐため、環境整備を行う会計です。主に汚水処理場の維持管理費です。

◆介護保険特別会計

平成12年4月から始まった介護保険制度を支える会計です。在宅・施設・医療サービス等を総合的に受けられます。

◆上水道事業特別会計

安全な水道水を供給するための会計です。

10月1日から 住民異動届の際 本人であることの 確認を行います

ここ数年、第三者が本人になりすまして虚偽の転入届、転出届等を行う事件が発生しており、昨年度はその数が急増しました。そのため転入・転出等住民異動届の際、届出人が本人であることの確認を行うことになりました。よろしくご協力ください。

◎対象とする届出

転入届、転出届、転居届、世帯変更届

◎本人確認の対象者

届出書を窓口を持参した人

◎本人確認の方法

住基カード・パスポート・運

転免許証・その他官公署が発行した免許証・許可証若しくは資格証明書(本人の写真が貼付されたもの)

◎問い合わせ先

役場町民生活課

☎875-5805

10月11日は「安全・安心まちづくりの日」です

今、私たちの身近で、高齢者を対象にした悪質な住宅リフォーム工事による被害や振り込め詐欺、さらには子どもをねらった事件や空き巣、車上ねらいなどの街頭犯罪が発生しております。身近に迫っている犯罪から生命・財産を守っていくためには、一人ひとりが防犯意識を高め、「自

分たちの町の安全は自分たちで守る」という強い気持ちで、自主的な防犯活動に取り組んでいくことが大切です。この機会に地域の防犯について考えてみませんか。「安全・安心まちづくり」に関するお問い合わせは、秋田県安全・安心まちづくりチーム(☎860-1522-3)までお願いします。

「地域の医療と福祉を考える集い」開催のお知らせ

男鹿市南秋田郡医師会では、医師会活動の一環として、地域の医療・保健・福祉の充実のため、「地域の医療と福祉を考える集い」を開催しています。皆さんお誘い合わせのうえ、多

数のご参加をお待ちしています。

◎日時 10月28日(金)
午後6時30分

◎場所 五城目町「五城館」

◎基調講演

「うつ病に関係した自殺予防関連の講演を予定」

・講師 秋田大学医学部

教授 清水徹男先生

◎入場無料

◎問い合わせ先

男鹿市南秋田郡医師会

☎878-7976

心配ごと相談所の開設

誰でも気軽に安心して相談できます。

秘密は厳守しますので、お気

戸籍だより

(8月届出分)

◎健やかに

7・25 島山 望 (のぞみ) 男
(司・裕子) 5区
7・29 加藤 海笑 (みわら) 男
(光昭・信子) 34区
8・6 石川 翔海 (とあ) 男
(儀明・里美) 2区

◎ご結婚おめでとう

8・16 (相馬 貴幸) 仙台市
(木元真紀子) 秋田市

◎ご冥福をお祈りします

8・3 牧野 昭夫 (77歳) 19区
8・9 小林 セツ (86歳) 15区
8・23 小柳 チエ (100歳) 10区

町のミニ統計 (8月末現在)

◇人口

	当月	先月比	昨年比
男	3,359人	(-5人)	(-51人)
女	3,870人	(-5人)	(-44人)
計	7,229人	(-10人)	(-95人)

◇世帯数

2,481戸 (-2戸) (+17戸)

※住民基本台帳

◇出生 4人 (26人) [24人]
◇結婚 1組 (11組) [20組]
◇死亡 3人 (59人) [56人]

※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

物損事故 5件 (57件) [51件]
人身事故 1件 (17件) [17件]

※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

軽にご相談ください。

◎相談日時

10月14日(金)・28日(金)
午後2時~5時

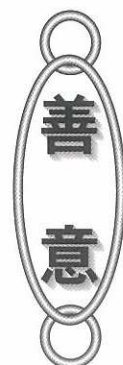
◎場所

老人福祉センター内
社会福祉協議会 生活相談室

◎予約及び問い合わせ先

八郎湯町社会福祉協議会

☎875-3871



◆預託状況

(平成17年9月16日現在)

8・29 八郎湯町

町民チャリティゴルフコンペ

収益金 金 16,300円

9・6 20区 大高 博 様

香典返し(亡母 フヨさん) 金 50,000円

9・9 10区 小柳 豊治 様

香典返し(亡母 チエさん) 金 30,000円

9・15 26区 千田 保雄 様

香典返し(亡父 俊一郎さん) 金 30,000円

八郎湯町善意銀行

八郎湯町社会福祉協議会

ふるさと散歩

No.213

昭和10年頃の一市尋常高等小学校の話 (5)

* 広報八郎潟 No.544

* 発行/八郎潟町役場・編集/総務課



▲担任だった石川タカ先生 (3列目の右端)。小学3年生の嶋崎利雄さん (石川先生の手前) (3区嶋崎利雄さん所蔵)

さて、三年生にもなりますと、なんぼ勉強の嫌いな私でも、そんなに教室から出て歩くような事もせず、自分の教室に入り自分の机の前に座っている事が多くなってきました。隣の子の教科書を見て自分でも同じものを出して机に置き、先生の話なんか判らなくても、そうして静かに聞いて居れば叱られる事もなく、楽しくもなく、嫌でもなく平穏な日々が続きました。しかし、それも半年と続きませんでした。

一年、二年生の担任の先生は柴田スエノ先生、三年になつて担任になつた先生は石川タカ先生(これも物忘れの酷くなつて私です。記憶違いが非常に多いかも知れませんが、お許し下さい。)が、辞める事になつたと言つたのです。そして、学校に来なくなつてしまいました。次の日から校長先生がちょっと来て、本を開かせて、「ここを書いておれ」と言つて出ていきます。私なんかは鉛筆で字を書く事なんか、なにも練習した事がなかつたから、鉛筆の芯ばかり折つて、そのたんび削らなければならぬと、そちらに夢中になつてしまいました。鉛筆を削るためにはナイフが切れないと削られないし、切れるようにするためには砥石で研がねばなりません。砥石は井戸のそばの流しの下に四つも五つも入っている事を、大きい子たちが取り出して使っている事も知つておりましたから早速引出してナイフ研ぎを始めました。休み時間には大きい子たちが来て研ぐから俺等は叱られるから、大きい子のおらない時間と言えば授業中、だれもおらない流しで、一生懸命研ぎました。研げばまれに切れる事もあるもんだから、それで鉛筆を、どうにかこうにか削つて、教室に入つて書取りの練習をします。と言えば聞こえはいいが、線も何も引いてない藁半紙で出来た雑記帳に本の字を見ながら筆順もなにも知らないからピカソの顔のような字を書いて悦んでおりました。こんな子は私一人ではなくて、五、六人かそれ以上おつたかも知れません。一方近くの席の子を見ると、長い短いは別として、良く削られ、先の尖つた鉛筆が、ペン入れにいっぱい入つております。おそらく兄や姉がおつて、前に使つた鉛筆をしっかりと削つて、弟や妹にくれた物でしょう。しかも消しゴムまで入つているのです。当時消しゴムは高価で子供には珍しい時代でした。家に帰つて、消しゴムが欲しいと

言つと、人指しゆびの先を舐めて、指先で字を擦ると、紙の表面がめくれて、ノートの紙がぼろぼろ粉のようになって落ちて字が消える訳ですが、下手をすると、ノートが真っ黒になつて、むりに擦るとノートに穴があいてしまいます。でも一本の鉛筆を、ようやく買ひあててくれる親たちの苦勞も大変なものであつたのです。

文・一日市嶋崎 利雄

(つづく)

ふれあい

10月の行事予定

- 9日(日) ・ スポーツフェスティバル
- ・ 全町なわとび大会
- 12日(水) ・ 知事市町村懇談会
- 14日(金) ・ 町内会長研修
- 16日(日) ・ 全町ミニテニス大会
- 20日(木) ・ 合同金婚式
- 29日(土) ・ 芸文フェスティバル

(~30日まで)

▼今年で16回目を迎える全日本野鯉・鮎釣り大会が、9月17日、18日に行われました。今年は何と第9回大会以来7年ぶりの記録更新となりました。

▼昨年は今の時期台風の影響でさまざまダメージを受けましたが、今年は台風の影響もなく、稲刈りも順調に進み、農家の皆さんもほつとしてい新米でしよう。
新米でだまもちやきりたんぼで鍋をつつく季節となりました。秋晴れになつて出かけてはいかがでしょうか。

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80

* 018-875-5800 0875-3096 *印刷/株八郎潟印刷